

**京都大学 ELP 短期集中講座「食と農」
オンライン化に伴うプログラム変更について**

この度は、京都大学 ELP 短期集中講座『食と農』にお申し込みをいただき誠にありがとうございます。開講日も近づいておりますが、メールでお伝えしましたように、全国で新型コロナウイルス感染症が第6波を迎え、まん延防止等重点措置も適用される見込みとなりました。この状況に鑑み、ELP 委員会で検討しました結果、講義の日程は変更せずに、全ての講義をオンラインにて行うことに決定いたしました。プログラムのオンライン化に伴う変更点を下記のようにお知らせいたします。

記

1. プログラムの変更

2月4日（金）、5日（土）、12日（土）、13日（日）は全てオンラインで講義を行います。プログラム詳細は添付の「カリキュラム1」をご参照ください。

2. リアル講義と交流の場

新たに5日目として、4月9日（土）に対面での講義、交流の場を設けることになりました。そして、2月12日に開催を予定していました小田滋晃先生の講義『ワインという飲み物』及びワインをテーマにした懇親会は共に4月9日に延期します。添付の「カリキュラム2（予定）」を参照。

3. オンライン懇親会の開催と日本酒の発送

オンライン化に伴いまして、懇親会をオンライン交流会として講義後に実施します。その際に、京都のお酒で皆さんと乾杯をしたく、日本酒をお送りします。

4. 受講料の変更

上述のプログラム変更に伴いまして、受講料を次のように変更いたします。

- A) ~~オンライン4日間受講（2月4日、5日、12日、13日）：40万円（税込）~~ 終了しました。
- B) ~~オンライン＋リアル5日間受講（2月4日、5日、12日、13日、4月9日）：45万円（税込）~~ 終了しました。
- C) 4月9日京都大学時計台での対面講義のみ受講：8万円（税込）

以上

4月9日（土）開催の対面講義の追加募集を行います。お申込みは、ホームページ下の申込みリンクより、3月31日（木）までにお申込みをお願い致します。

京都大学 ELP 事務局

E-mail: info@elp.kyoto-u.ac.jp

HP: <https://www.elp.kyoto-u.ac.jp>

TEL: 075-753-5158 / FAX: 075-753-5154

カリキュラム 1

Day1: 2022/02/04 (金) 人類にとっての食	Day2: 2022/02/05 (土) 食の安全保障 食と農のテクノロジー1	Day3: 2022/02/12 (土) 食と農のテクノロジー2	Day4: 2022/02/13 (日) 食と農の未来
9:20 接続確認	9:20 接続確認	9:20 接続確認	9:20 接続確認
9:30～9:50 (20min) 開講式	9:30～12:10 (150min) 『農業・食料のグローバルガバナンス～持続可能な食農システムへの転換をめぐる世界の動向～』 久野秀二 (京都大学教授)	9:30～12:10 (150min) 『技術開発と事業開発の関係～技術を突き詰めるだけでは事業は生まれない～』 藤田朋宏 (京都大学教授、ちとせグループ代表取締役)	9:30～10:30 (60min) 『持続可能なフードシステムと消費者行動～消費行動・経営行動の向かうところ～』 鬼頭弥生 (京都大学講師)
9:50～10:50 (60min) 『この集中講義に対する学びへの構え』 宮野公樹 (京都大学准教授)			
11:00～13:40 (150min) 『何を食べるかが未来を創る～食農をめぐる環境変化と私たちの選択～』 秋津元輝 (京都大学教授)			10:50～11:50 (60min) 『食をめぐる新たな技術と市民の役割～人新世における食を考える～』 立川雅司 (名古屋大学教授)
	12:10～13:10 (60min) お昼休憩	12:10-13:10 (60min) お昼休憩	11:50～12:50 (60min) お昼休憩
	13:10～14:40 (90min) 『ロボット農機とスマート農業～データに基づく効率的な低環境負荷型農業を目指して～』 飯田訓久 (京都大学教授)	13:10～14:40 (90min) 『加速するフードテックの潮流～テクノロジーとの融合で食の社会課題解決を目指す～』 川野茉莉子 (東レ研究所研究員)	12:50～13:50 (60m) 『新たな食と農による社交を考える～コミュニケーションの進化とコロナ後の世界～』 山極壽一 (総合地球環境学研究所所長)
13:40～14:40 (60min) お昼休憩			14:10～16:10 (120min) 『食と農の未来』 パネリスト： - 山極壽一 (地球研所長) - 立川雅司 (名古屋大学教授) - 鬼頭弥生 (京都大学講師) - 西川信太郎 (JT)
14:40～16:10 (90min) 『ベジタリアニズムは世界を救ってきたか？～日本とインドの食と職の歴史に学ぶ～』 戸石七生 (東京大学准教授)	15:00～16:30 (90min) 『発酵醸造と食と腸内細菌～微生物と食の関係性から未来の食を考える～』 小川順 (京都大学教授)	15:00～16:00 (60min) リフレクション	ファシリテーター： - 白石晃将 (京都大学助教)
16:30～18:00 (90min) 『台所から現代史を考える～「ススと煙の台所」から「電気とガスの台所」へ～』 藤原辰史 (京都大学准教授)	16:50～17:50 (60min) リフレクション		16:30～17:30 (60min) リフレクション
			17:30～18:00 (30min) 閉講式
18:30～20:00 (90min) オンライン交流会			18:30～20:00 オンライン交流会

カリキュラム 2 (予定)

Day5: 2022/04/09 (土)
9:00 開館、受付
9:30～12:10 (150min) 『ゲノム編集技術の養殖への活用～ゲノム編集技術による水産業改革の可能性』 講師：木下政人（京都大学大学院農学研究科 准教授） 担当：磯部洋明（ELP 委員）
12:10-13:10 (60min) お昼休憩
13:10～15:50 (150min) 『食サービスにおける価値共創 ～鮎屋のおやじはなぜ怒っているのか？～』 講師：山内裕（京都大学経営管理大学院 教授） 担当：磯部洋明（ELP 委員）
16:00～17:00 リフレクション
17:10～18:10 (60min) 『ワインという飲み物～ワインビジネスの現状とブドウ・ワイン研究～』 講師：小田滋晃（京都大学名誉教授） 担当：徳賀芳弘（京都大学 ELP 委員長）
18:10～18:30 (20min) 移動
18:30～20:30 (120min) 懇親会

- * 5 日目（4 月 9 日）の講義がコロナウイルス感染拡大等の影響を受けて、対面での開催ができなくなった場合はオンラインで開催し延期は行いません。
- * 5 日目（4 月 9 日）は、申込者数によっては、一日のみ受講の新規募集も行う予定です。その場合は 8 万円（税込）と設定させていただく予定です。